

2022年5月11日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹  
(TEL. 052-446-6100)

## 胃食道逆流症治療薬tegoprazanのインドを含む7か国を対象とした ライセンス契約のお知らせ

本日、当社の導出先であるHK inno.N Corporation（本社：韓国ソウル市、代表取締役：Dal-Won Kwak、以下「HKイノエン社」）は、当社からHKイノエン社へ導出した胃食道逆流症治療薬tegoprazan（韓国販売名（韓国登録商標）：K-CAB<sup>®</sup>、以下「tegoprazan」）につきまして、インドを含む7か国を対象としたライセンス契約（以下、「本契約」）を締結したことを公表しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません。有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

このたび、HKイノエン社が本契約を締結したのは、Dr. Reddy's Laboratories（本社：インドハイデラバード、以下「ドクターレディー社」）です。ドクターレディー社は、2021年の事業収益が1,897億ルピー（約3,190億円）に達する国際的な医薬品関連企業です。

本契約の締結により、tegoprazanは、インドを含むアジア、東欧およびアフリカに所在する7か国に進出することとなりました。今後、同社の国際的な販売網を背景に、今後の成長が見込まれる新興市場におけるtegoprazanの展開がさらに加速すると期待されます。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー（Potassium Competitive Acid Blocker：P-CAB）と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかに、かつ、持続的に胃酸分泌を抑制するという特長を持つ新世代の治療薬です。

当社は2010年9月に、HKイノエン社との間で、tegoprazanの東アジア地域を対象とした開発・販売及び製造の再実施許諾権（サブライセンス権）付き独占的ライセンス契約を締結しました。Tegoprazanは、HKイノエン社により販売名「K-CAB<sup>®</sup>」として2019年から韓国で販売されており、2021年の韓国国内売上（院外処方実績）が1,096億ウォン（約109億円）に達する大型製品（韓国での消化性潰瘍薬市場シェア1位）となっております。

本件に先立つ4月には中国において販売が開始されました。なお、インドは消化性潰瘍薬の市場規模において、中国、米国、日本に次ぐ世界第4位の地位にあります。

当社は、HKイノエン社とのライセンス契約に基づき、開発段階の進捗に応じた開発マイルストーンと販売後の売上に応じたロイヤルティなどでHKイノエン社が得る収益の一定割合を受け取る権利を保有しております。本件に伴い、当社はHKイノエン社より一時金を受領し、2022年12月期第2四半期の事業収益として計上します。

なお、2022年12月期の業績予想への影響につきましては、当社が2022年2月14日に公表した2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）通期連結業績予想を現時点では修正いたしません。業績予想の修正が必要となる場合には、確定次第、速やかにお知らせいたします。

当社は今後も引き続き、HKイノエン社との連携をより強固にし、開発支援並びにサブライセンス契約支援を継続して実施し、tegoprazanによる胃食道逆流症治療の選択肢を広げることで、患者さまのQOLの向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

以 上

換算レート：1 インドルピー＝1.68 円